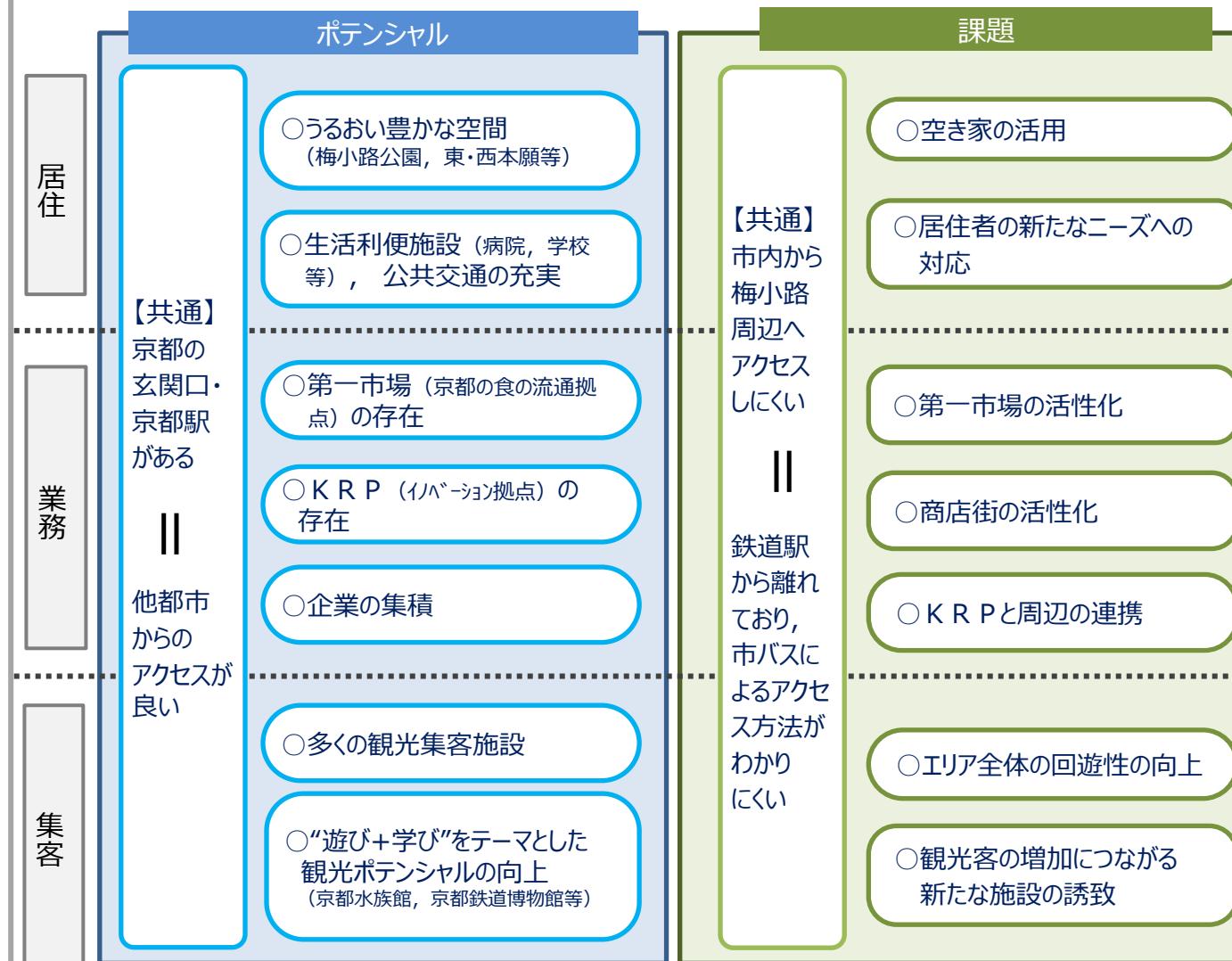


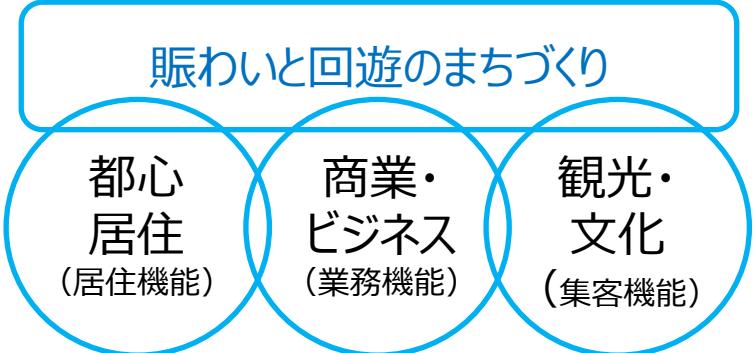
■現状、ポテンシャル・課題

人口	○下京区は市内トップの人口増加地域 ○京都駅周辺エリアで単身世帯、梅小路西エリアでファミリー世帯が増加
土地・建物	○下京区は住宅系の土地利用、特にマンションが増加 ○一方、空き家率も全行政区の中で3番目に高い
居住環境	○下京区西部エリアは梅小路公園をはじめとした緑地や病院等の生活利便施設、公共交通が充実
事業所	○京都駅周辺において事業所集積が進捗 ○商店街・卸売市場が立地する梅小路西は事業所・従業者数が減少。KRP入居企業は増加
商業	○京都駅周辺は小売業年間販売額が増加。一方、小規模店舗が多い梅小路西は大きく減少
観光	○京都水族館のオープン等をきっかけにエリアの集客ポテンシャルが向上。一方、回遊性に課題
交通	○梅小路公園周辺について、近年、市バス等の運行が充実しているが、京都駅や市内中心部である四条界隈からアクセスしにくいとの声が依然としてある。



■今後の方向性

エリアらしいコンセプト： ● ● ● ●



1. アクセス・回遊性の向上

目標値（例）：
滞留時間 等

取組案① ●エリアへのアクセスの向上

取組案② ●エリア内の回遊性の向上

2. 新たな都心居住の創造

目標値（例）：
人口、居住満足度 等

取組案③ ●新たなライフスタイルの創造

取組案④ ●京都らしい都心居住の空間の創出

3. 新たな暮らしと遊びにつながるビジネスの展開

目標値（例）：
事業所数・起業者数 等

取組案⑤ ●エリアの強みをいかしたビジネス機能の強化

取組案⑥ ●新たなニーズに対応する活気ある商店街づくり

4. 新たな観光魅力の創造

目標値（例）：
主要施設の来訪者数等

取組案⑦ ●“遊び+学び”的機能強化

取組案⑧ ●“フード・イノベーション”的推進

取組案⑨ ●“鉄道”をテーマとしたまちづくり

取組案⑩ ●歴史・文化資源のリ・デザイン

取組案⑪ ●京都の玄関口である京都駅の環境整備

5. 多様な主体によるまちづくりの推進とPDCA

●多様な主体によるまちづくりの推進

●PDCAによる進捗管理